

新総合防災情報システム（SOBO-WEB）アイデアソン 2025

止めない通信、救ういのち。

AIで、通信復旧支援 × 支障の先読み

ソフトバンク株式会社

コーポレート統括 法務・コーポレートガバナンス本

部

間宮 優

通信障害



安否確認・避難指示・支援要請といった
“命を守る情報”が遮断され被害拡大へ

アイデア概要

SOBO-WEBの災害データと通信キャリアのデータ
「AI予測」を掛け合わせ、通信支障の被害を抑える



EEI情報
災害一般情報

SoftBank docomo

KDDI 楽天モバイル

通信情報
人流データ



SOBO-WEB

×

通信キャリア

×

AI

AI予測で実現するアイデア



AI予測で実現するアイデア



通信復旧の優先付け

活用
データ

＜通信キャリア＞

- ・通信支障
- ・人流データ (位置情報)



＜EEIデータ＞

- ・災害対策拠点
- ・重要施設（避難所）
- ・医療施設 等



(人命/社会機能)

支障エリアの人の集中度と重要施設を掛け合わせ、AI学習
被害影響度をスコアリング

通信が途絶 × 人が多い × 重要施設ありエリアを瞬時に可視化
ネットワーク復旧の優先順位を表示

画面イメージ



人員や機材等、限られたリソースをどこに優先投入すべきかを把握
データに基づいた迅速な判断を実現

AI予測で実現するアイデア



【現状把握】
通信復旧の優先付け



【未来予測】
通信支障の先読み

通信支障の先読み

活用
データ

＜通信キャリア＞

- ・通信支障ログ
- ・基地局ステータス



＜EEIデータ＞

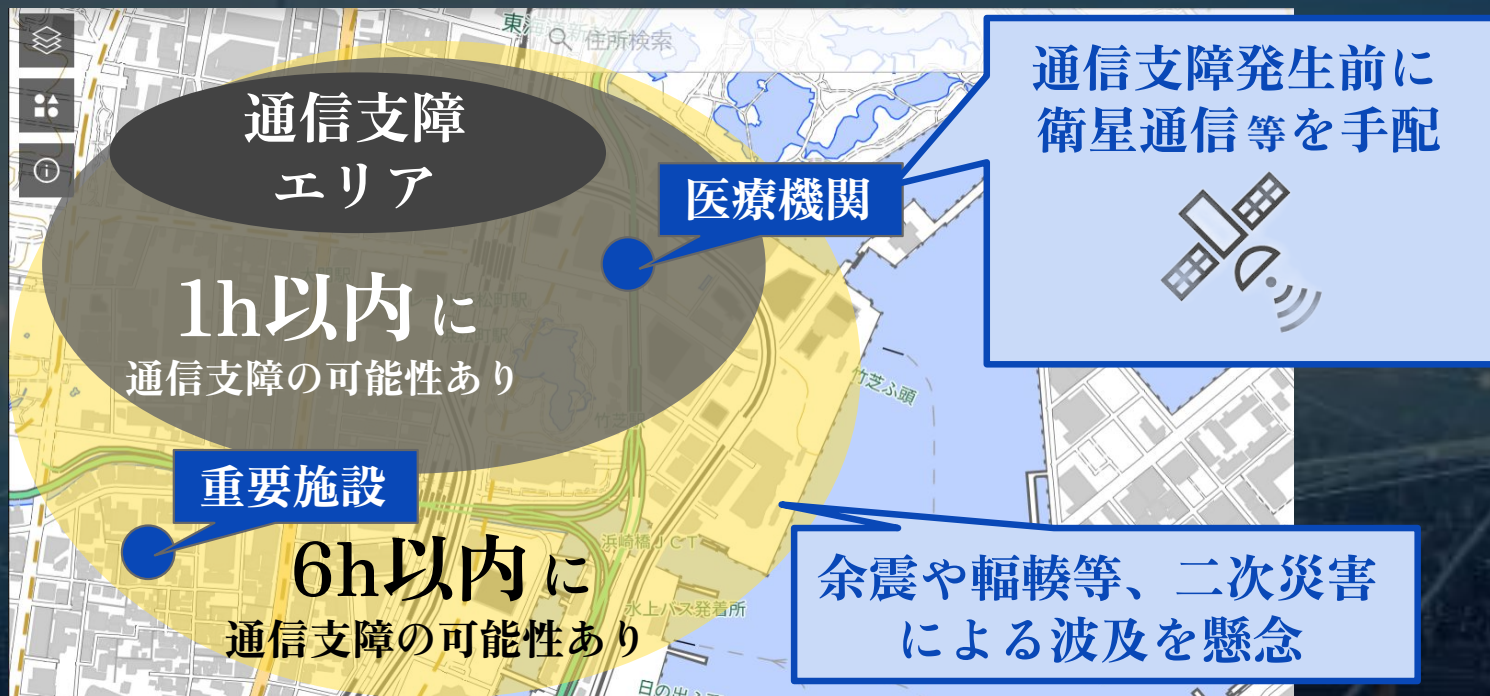
- ・災害情報/災害発生箇所
- ・気象/地震/水位



過去の災害情報と通信支障発生状況をAIに学習
過去データ から関連性を学習

災害発生時、数時間先の通信支障リスクを予測

画面イメージ



リスクがある場所を事前に把握し、
ドローン通信や移動基地局車など代替手段を先回りして配置

アイディアの効果

AIの力で、情報を“見える化”するツールから
“次に何をすべきか”を教えてくれるツールに



優先付け



先読み力

上記、他のインフラ企業や自治体にも横展開が可能

アイディアの効果

有効性



災害対応の迅速化

独創性



未来を見通す力

汎用性



他業種への横展開

通信の“見える化”だけでは、命は守れない。

**SOBO-WEBに、
“予測し備える”力と、
“優先して動く”判断力を。**

EOF